

平成31年度

学校自己評価表(計画)

学校運営計画			
<p>学校運営方針</p> <p>「自主自立」「求真窮理」「協調責任」「誠実感謝」の精神の下、個性豊かな社会人の育成をめざし、全人的教育を推進するため、以下を実現するべく学校を運営する。 (1)主体的に学問を追究しようとする生徒を育てる学校 (2)佐渡から世界へと視野を広げる生徒を育てる学校 (3)佐渡の発展に貢献できる生徒を育てる学校 (4)生徒が安心して学び、生活することができる学校</p>			
<p>昨年度の成果と課題</p> <p>ICTの活用等の授業改善及び授業力向上に取り組み、生徒の授業評価は高まってきた。生徒の進路希望の達成において、医学部医学科や難関国公立大学への進学者が出るなど成果を上げたが、目標とした国公立大学及び難関私立大学合格者75名には届かなかった。 ここ数年二桁を超えていた在籍異動数を半減させたが、依然として学校不適應等による転退学があるため、特別支援教育推進体制の充実やスクールカウンセラーの活用等の教育相談の充実と教員の対応力向上を進めていく。 また、生徒指導においては生徒の規範意識も向上し、大きな問題行動の発生はなかったが、いじめの認知件数は3件あった。今後、いじめ見逃しゼロを目指した体制の整備を図る。</p>	<p>年度の重点目標</p> <p>(1)高い志を持たせ、夢の実現に向けた確かな学力を身に付けさせる。 (2)他の人を思いやる心の豊かさを育成する。 (3)たくましく生き抜く気力体力を育てる。 (4)郷土の歴史・文化・自然等の理解、知識・思考力・国際感覚の養成、グローバルな視点と地域貢献の意識を育成する。</p> <p>【今年度の目標】 ○いじめ見逃しゼロに向けたいじめ対策体制、いじめ対応マニュアルの整備 ○新たな学習指導要領に向けた教育課程の策定 ○国公立大学合格者数延べ50人以上または国公立大学進学者の対卒業生数比率25%以上</p>	<p>具体的な目標(能力の育成) 具体的な取組(方策は各分掌で設定)</p> <p>【課題解決能力の育成】 ・学習習慣の定着 ・授業の充実 ・各種個別指導の実施</p> <p>【未来を切り拓く能力の育成】 ・個別面談・進路相談の充実と進路指導シラバスの実施 ・総合的な学習の時間等におけるキャリア教育充実 ・探究活動やサステナビリティ学の実施</p> <p>【コミュニケーション能力・社会参画力の育成】 ・挨拶の励行と基本的な生活習慣の確立 ・特別活動や部活動の充実 ・ボランティアなどの協同活動への参加</p> <p>【自己理解及び共感力の育成】 ・総合的な学習の時間等における探究活動・職業講話の実施 ・生徒会活動や部活動を通じた他者理解 ・道徳教育を通じた規範意識の確立</p>	
<p>重点目標</p> <p>(1)高い志を持たせ、夢の実現に向けた確かな学力を身に付けさせる。 (2)他の人を思いやる心の豊かさを育成する。 (3)たくましく生き抜く気力体力を育てる。 (4)郷土の歴史・文化・自然等の理解、知識・思考力・国際感覚の養成、グローバルな視点と地域貢献の意識を育成する。</p>	<p>具体的目標</p> <p>【課題解決能力の育成】 【未来を切り拓く能力の育成】 【コミュニケーション能力・社会参画力の育成】 【自己理解及び共感力の育成】</p>	<p>具体的方策</p> <p>学習習慣の定着 授業の充実 各種個別指導の実施 個別面談・進路相談の充実と進路指導シラバスの実施 総合的な学習の時間におけるキャリア教育の充実 探究活動やサステナビリティ学の実施 挨拶の励行と基本的な生活習慣の確立 特別活動や部活動の充実 ボランティアなどの協同活動への参加 総合的な学習の時間における探究活動・職業講話の実施 生徒会活動や部活動を通じた他者理解 道徳教育を通じた規範意識の確立</p>	<p>評価</p>